



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 三井金属鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5706 URL <http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仙田 貞雄

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 東野 健二

TEL 03-5437-8028

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	306,853	△4.3	9,937	△38.2	9,534	△31.7	5,467	△25.9
24年3月期第3四半期	320,771	△3.8	16,076	△29.1	13,960	△45.8	7,375	△63.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6,846百万円 (70.8%) 24年3月期第3四半期 4,008百万円 (△76.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	9.57	—
24年3月期第3四半期	12.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	414,336	144,055	32.9	238.36
24年3月期	413,106	140,175	31.9	230.61

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 136,141百万円 24年3月期 131,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	410,000	△4.9	14,000	△33.0	12,000	△37.4	6,000	△48.0	10.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	572,966,166 株	24年3月期	572,966,166 株
25年3月期3Q	1,810,644 株	24年3月期	1,803,766 株
25年3月期3Q	571,158,621 株	24年3月期3Q	571,492,678 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(5) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、個人消費の底堅い動きや米国経済の緩やかな回復基調に加えて、政権交代後の経済政策への期待感による為替の円高修正・株価回復などがあるものの、欧州金融危機の長期化、新興国経済の成長鈍化など先行き不透明な中で推移しました。

このような環境の中、当社の売上高は、自動車産業に関連する製品の販売の増加等があったものの、金属価格の低迷や電子材料市況の軟調によりその他の製品では総じて販売が減少しました。当第3四半期累計期間は、前年同期比139億円(4.3%)減少の3,068億円となりました。

損益面では、各セグメントでの減販の影響および金属価格の低迷等により、営業利益は前年同期比61億円(38.2%)減少の99億円となりました。経常利益は前年同期比44億円(31.7%)減少の95億円となりました。

また、特別損益においては、固定資産除却損等を計上し、さらに税金費用及び少数株主利益を計上した結果、四半期純利益は前年同期比19億円(25.9%)減少の54億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①機能材料

電池材料製品の販売が堅調に推移しましたが、新興国での二輪車向け触媒の販売減少やレアメタル化合物の相場に起因した価格下落等がありました。当セグメントの売上高は前年同期比20億円(4.4%)減少の441億円となりました。経常利益は、減販および在庫要因等の影響により29億円(30.8%)減少の67億円となりました。

②金属・資源

亜鉛など主要地金の需要は震災影響のあった前年同期比で増加したものの、主要地金の価格は前年同期に比べ下落しました。当セグメントの売上高は前年同期比25億円(2.5%)減少の1,000億円となりました。経常損益は、金属価格の影響および在庫要因等で、前年同期比18億円悪化の32億円の損失となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

亜鉛(当第3四半期連結累計期間の生産量162千t<共同製錬については当社シェア分>)
鉛(当第3四半期連結累計期間の生産量47千t)

③電子材料

電子材料市況の軟調により、汎用銅箔を中心として販売が減少となりました。当セグメントの売上高は、前年同期比106億円(16.7%)減少の532億円となりました。経常利益は2

億円（12.8%）増加し19億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

電解銅箔（当第3四半期連結累計期間の生産量26千t）

④素材関連

各製品の需要が総じて低調に推移しました。当セグメントの売上高は前年同期比100億円（10.0%）減少の911億円となりました。経常利益は、在庫要因等の影響により15億円（52.2%）減少の14億円となりました。

⑤自動車機器

北米を中心として自動車需要が好調に推移したことにより販売が増加しました。当セグメントの売上高は前年同期比33億円（5.1%）増加の682億円となりました。経常利益は18億円（49.9%）増加の54億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

自動車用機能部品（当第3四半期連結累計期間の生産金額574億円）

（2）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の業績予想は、足許の為替の円高修正や金属価格の影響に加えて、各事業分野での市場環境の状況等を勘案の上見直し、昨年11月6日にお知らせしました予想に比べ、売上高は60億円（1.4%）減少の4,100億円、営業利益は3億円（2.1%）減少の140億円、経常利益及び当期純利益は、前回予想と同額の、それぞれ120億円、60億円を見込んでおります。

(単位:百万円)

		今回予想 (A)	前回予想 (B)	増減金額 (A)-(B)	増減率 (%)
売上高	機能材料	56,000	59,200	△3,200	△5%
	金属・資源	135,000	130,500	4,500	3%
	電子材料	71,500	73,300	△1,800	△2%
	素材関連	122,000	123,900	△1,900	△2%
	自動車機器	88,200	90,400	△2,200	△2%
	消去又は全社	△62,700	△61,300	△1,400	-
	合計	410,000	416,000	△6,000	△1%
営業利益		14,000	14,300	△300	△2%
経常利益	機能材料	7,900	8,400	△500	△6%
	金属・資源	△2,800	△4,000	1,200	-
	電子材料	2,300	2,200	100	5%
	素材関連	2,400	2,200	200	9%
	自動車機器	6,300	7,600	△1,300	△17%
	消去又は全社	△4,100	△4,400	300	-
	合計	12,000	12,000	0	-
当期純利益		6,000	6,000	0	-

	4月～12月 実績	1月～3月 見込	今回予想	(参考) 前回予想
為替(円/US\$)	80	85	81	80
亜鉛LME(\$/t)	1,923	2,000	1,942	1,904
鉛LME(\$/t)	2,052	2,300	2,114	1,988

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①有形固定資産の減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はいずれも軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,676	15,795
受取手形及び売掛金	80,289	70,489
商品及び製品	19,973	22,367
仕掛品	23,948	28,922
原材料及び貯蔵品	29,583	26,477
繰延税金資産	2,020	2,111
その他	11,615	10,503
貸倒引当金	△644	△665
流動資産合計	184,462	176,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	148,971	151,452
減価償却累計額	△99,556	△101,691
建物及び構築物（純額）	49,414	49,761
機械装置及び運搬具	298,314	307,100
減価償却累計額	△248,247	△256,450
機械装置及び運搬具（純額）	50,066	50,650
鉱業用地	472	472
減価償却累計額	△200	△212
鉱業用地（純額）	272	260
土地	33,096	33,231
建設仮勘定	10,434	7,420
その他	51,621	52,165
減価償却累計額	△43,910	△44,173
その他（純額）	7,711	7,992
有形固定資産合計	150,996	149,315
無形固定資産	3,637	3,459
投資その他の資産		
投資有価証券	65,440	76,937
長期貸付金	528	493
繰延税金資産	1,857	2,304
その他	6,344	6,003
貸倒引当金	△160	△177
投資その他の資産合計	74,010	85,561
固定資産合計	228,644	238,335
資産合計	413,106	414,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,746	38,146
短期借入金	58,477	51,898
コマーシャル・ペーパー	1,000	19,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,341	1,063
繰延税金負債	0	0
引当金	6,553	3,720
その他	23,090	21,294
流動負債合計	143,210	145,123
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	59,786	55,782
繰延税金負債	1,845	2,159
退職給付引当金	21,122	20,461
その他の引当金	2,894	2,673
資産除去債務	1,445	1,549
その他	2,625	2,530
固定負債合計	129,719	125,156
負債合計	272,930	270,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,129	42,129
資本剰余金	22,557	22,557
利益剰余金	84,743	88,552
自己株式	△590	△591
株主資本合計	148,840	152,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	346
繰延ヘッジ損益	△313	△1,378
為替換算調整勘定	△17,334	△15,475
その他の包括利益累計額合計	△17,122	△16,506
少数株主持分	8,458	7,914
純資産合計	140,175	144,055
負債純資産合計	413,106	414,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	320,771	306,853
売上原価	275,494	266,166
売上総利益	45,276	40,686
販売費及び一般管理費	29,199	30,749
営業利益	16,076	9,937
営業外収益		
受取利息	129	97
受取配当金	1,069	611
持分法による投資利益	—	268
不動産賃貸料	647	703
その他	312	784
営業外収益合計	2,158	2,464
営業外費用		
支払利息	2,009	1,804
持分法による投資損失	799	—
その他	1,466	1,063
営業外費用合計	4,275	2,867
経常利益	13,960	9,534
特別利益		
固定資産売却益	227	118
受取損害賠償金	—	202
その他	313	214
特別利益合計	540	535
特別損失		
固定資産売却損	28	31
固定資産除却損	732	574
災害による損失	1,235	3
事業譲渡損	—	328
その他	469	653
特別損失合計	2,467	1,591
税金等調整前四半期純利益	12,033	8,478
法人税、住民税及び事業税	3,285	2,345
法人税等調整額	190	20
法人税等合計	3,475	2,366
少数株主損益調整前四半期純利益	8,557	6,111
少数株主利益	1,182	644
四半期純利益	7,375	5,467

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,557	6,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△922	△151
繰延ヘッジ損益	168	△227
為替換算調整勘定	△3,522	2,215
持分法適用会社に対する持分相当額	△273	△1,100
その他の包括利益合計	△4,549	735
四半期包括利益	4,008	6,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,027	6,048
少数株主に係る四半期包括利益	980	797

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	43,437	74,181	60,624	81,987	64,808	325,040	△4,268	320,771
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,721	28,452	3,320	19,247	103	53,846	△53,846	—
計	46,159	102,633	63,945	101,235	64,912	378,886	△58,114	320,771
セグメント利益 又は損失 (△)	9,733	△1,386	1,730	3,050	3,616	16,745	△2,785	13,960

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,417百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	42,127	70,309	50,686	76,123	68,118	307,364	△511	306,853
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,993	29,736	2,589	15,038	116	49,473	△49,473	—
計	44,120	100,045	53,275	91,161	68,234	356,837	△49,984	306,853
セグメント利益 又は損失 (△)	6,733	△3,278	1,952	1,458	5,421	12,286	△2,752	9,534

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,139百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。